

# 視聴覚教育

NO 63

発行日 55.6.2  
発行 岡崎市AVL  
編集 岡崎市AVL  
広報委員会

盛会だった

## アナライザー 研究会

— 視聴覚部・教育工學部合同研修会 —

去る五月三十日(金) 市役所六階の大会議室において視聴覚部・教育工學部両主任合同の実技研修会が開かれた。

午後三時三十分から視聴覚ライブラリー保育の教材・教材研究続いて四時からアナライザーについての講義と実技研修を行った。

その主な内容は次のようである。

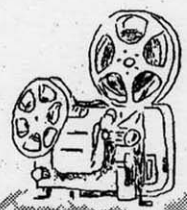
(1) アナライザーの仕組みや機能、活用の

仕方などについて、松下通信工業AVレコンサルト伊奈輝郎

氏より話を聞き、多くの知識を得ることができた。

(2) 実技研修では、アナライザーが現場でどの程度活用できるの

か、反応分析装置やアンサーチェッカーを使いながら確かめる



ことができた。

(3) 全体を通していえることは、ハードウェアとソフトウェアの組み合わせによる科学的な教授法は、やってみると授業そのものを冷たくするのでないかとの懸念もあるが、使い方によっては、子どもたちの学習意欲を高める豊かな情報提示と、確かな反応分析は、より効果的な学習ができるという大きなメリットがある。

など、いろいろな角度からアナライザーについての研修を深めることができた。今後、各学校が視聴覚教室の設備や活用を考える上でも大いに参考にしたい研修内容であった。

### ・視聴覚サークル活動委員会募集中

放送教育研究と写真ハミリ

毎月第二土曜日(原則)の午後六時より、奇数月は写真とハミ

リの技術活動、偶数月は、

放送教育読書活動をする。

五月の活動ハミリには、

十六名の参加があった。

六月の活動にも多くの

先生方の参加を !!

### 6月の活動

(とき) 6月14日

PM6:00

(ところ) 六名町

たつき書2階

(なかみ) 読書会

「放送教育実践12月」

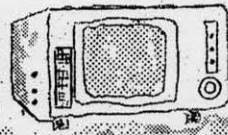
# 実践報告

## テレビによる校内放送

竜美丘 小学校

本校では、朝礼の時や昼の放送、音楽集会、帰りの放送など、すべてが放送委員会の児童の手によって行われている。

先日の昼の放送では、全校児童に給食のマナをビデオで流した。効果は、バツリ、給食委員会のみなさんからも感謝をされた。



「その他にもテレビによる校内放送を行っているが、大変好評である。子どもたちの声をひろってみると

- ◎自分たちのやってきたようすがよくわかって反省できる。
- ◎音声だけでは、わかりにくいことも奥物のように見せてくれるのでよくわかる。

◎友だちや自分の顔がテレビに出てくれることも楽しい。など、もっともっとテレビの放送をして欲しいという声が多い。特に前年度の学校行事なども放送しているが、子どもたちの行事へのとりくみ方や活動の仕方がとても意欲的になっている。

今後も、放送委員会を中心とした校内テレビ放送の活動をしっかりやっていきたいと思う。

(福田)

### AV情報

#### ハードウェアとソフトウェア

教育工学や視覚でよく使われる用語である。

- ・機械設備、道具類のことをハードウェア。
- ・機械などの付加価値を高める手段をソフトウェア。

・OHPはハードで、TPはソフトである。(S)

## ライブラリーがベスト

### 6ミリフィルム貸出ベスト10

昭和54年度統計より

- |  |   |
|--|---|
| <p>① 夏の星</p> <p>② 目のしくみ</p> <p>③ 星の動きをしるる</p> <p>④ 冬の星</p> <p>⑤ 星の動き</p> <p>⑥ 季節と太陽</p> <p>⑦ 太陽系</p> <p>⑧ 歴史の都 京都</p> <p>⑨ 奈良 京都をたずねて</p> <p>⑩ 土地とスサのくらし</p> | <p>① 海底二万マイル</p> <p>② 花の木村と盗人たち</p> <p>③ さよならならほくの犬ロッキ</p> <p>④ 長ぐつとごん</p> <p>⑤ わがままな巨人</p> <p>⑥ UFO国の交通安全</p> <p>⑦ 花咲かじいさん</p> <p>⑧ おかしなおかしな星の国</p> <p>⑨ オロロンの島</p> <p>⑩ パンダちゃんの交通安全</p> |
|--|---|